

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 株式会社 久世

上場取引所 東

コード番号 2708 URL <http://www.kuze.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久世 健吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営サポート本部長 (氏名) 加藤 広忠

TEL 03-3987-0018

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	47,166	11.5	75	△81.2	225	△54.9	111	△59.4
25年3月期第3四半期	42,289	10.1	400	98.0	498	69.7	274	71.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 242百万円 (△13.3%) 25年3月期第3四半期 279百万円 (72.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	28.76	—
25年3月期第3四半期	70.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,735		4,791		21.1	
25年3月期	19,222		4,596		23.9	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,791百万円 25年3月期 4,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	7.0	560	2.9	700	0.3	370	0.6	95.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	3,882,500 株	25年3月期	3,882,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,521 株	25年3月期	3,478 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	3,879,019 株	25年3月期3Q	3,879,022 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府主導による経済対策や日銀の金融政策などを背景に円安の進行と株価の上昇がみられ、更に雇用環境の改善や消費税率引き上げ前の、駆け込み需要効果などで景気回復の動きがありましたが、一方で海外景気に対する不安感や原材料価格の上昇に加えて、消費増税後の景気後退見通しなど、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが事業活動の中心としております外食・中食市場におきましても、全般的に消費者の節約志向、低価格志向は続き、さらに急激な円安や政策に伴う原材料価格の上昇もあり厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「第二次C&G経営計画」（平成24年4月～平成27年3月）の二年目として、「三大都市圏NO.1」、「顧客満足度NO.1」を主眼に「頼れる食のパートナー」を掲げ、お客様に真に必要とされる企業となるべく諸施策を打ち、事業活動に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は471億66百万円と前年同四半期と比べ48億76百万円（11.5%）の増収、営業利益は75百万円と前年同四半期と比べ3億25百万円（81.2%）の減益、経常利益は2億25百万円と前年同四半期と比べ2億73百万円（54.9%）の減益、四半期純利益は1億11百万円と前年同四半期と比べ1億63百万円（59.4%）の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(食材卸売事業)

当セグメントにおきましては、物流面や人材面への投資を進めるとともに、引き続き積極的な営業活動を進めました。一方急激な円安や原料高に伴う商品価格の高騰に対応し、更なる生産性の向上やコストダウンを中心とした収益改善に取り組んでまいりました。

このような結果、売上高は435億97百万円と前年同四半期と比べ44億4百万円（11.2%）の増収、セグメント利益（営業利益）は3億52百万円と前年同四半期と比べ4億4百万円（53.4%）の減益となりました。

(食材製造事業)

当セグメントにおきましては、引き続き自社ブランド商品の販売強化に努め、継続的な品質向上とコストダウンにも取り組んでまいりました。

このような結果、売上高は35億83百万円と前年同四半期と比べ4億70百万円（15.1%）の増収、セグメント利益（営業利益）は、3億5百万円と前年同四半期と比べ46百万円（18.1%）の増益となりました。

(不動産賃貸事業)

当セグメントにおきましては、主に連結子会社を対象に不動産賃貸を行っております。当事業の売上高は1億15百万円と前年同四半期と比べ0百万円（0.1%）の増収、セグメント利益（営業利益）は88百万円と前年同四半期と比べ1百万円（2.1%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ35億12百万円増加し、227億35百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が14億86百万円、商品及び製品が12億63百万円、現金及び預金が5億円、投資その他の資産のその他が2億18百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ33億17百万円増加し、179億43百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が34億99百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億95百万円増加し、47億91百万円となりました。これは主としてその他有価証券評価差額金が1億2百万円、利益剰余金が65百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の23.9%から21.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、仕入価格高騰への対応、物流効率化に取り組んでおり、現時点では平成25年5月13日に公表しました連結業績予想の修正は行っておりません。現在、先行きの情勢を精査中であり、精査の結果、業績予想の修正が必要と判断される場合には、すみやかに公表いたします。なお、連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,038,946	5,539,673
受取手形及び売掛金	7,441,383	8,928,322
商品及び製品	1,829,707	3,093,652
原材料及び貯蔵品	253,359	243,414
その他	760,186	783,093
貸倒引当金	△44,697	△53,916
流動資産合計	15,278,884	18,534,238
固定資産		
有形固定資産	2,119,092	2,175,701
無形固定資産	85,373	118,693
投資その他の資産		
その他	1,818,275	2,037,051
貸倒引当金	△78,865	△130,048
投資その他の資産合計	1,739,410	1,907,002
固定資産合計	3,943,876	4,201,397
資産合計	19,222,761	22,735,636
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,197,737	13,697,504
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	892,251	872,451
未払法人税等	195,909	23,502
賞与引当金	167,410	107,654
その他	1,314,368	1,548,947
流動負債合計	12,807,676	16,290,059
固定負債		
社債	40,000	20,000
長期借入金	1,113,775	963,321
退職給付引当金	163,979	166,049
役員退職慰労引当金	187,276	183,467
その他	313,882	321,027
固定負債合計	1,818,913	1,653,864
負債合計	14,626,589	17,943,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,250	302,250
資本剰余金	291,900	291,900
利益剰余金	3,764,468	3,829,485
自己株式	△1,722	△1,754
株主資本合計	4,356,896	4,421,881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,602	286,564
為替換算調整勘定	55,672	83,267
その他の包括利益累計額合計	239,275	369,831
純資産合計	4,596,171	4,791,713
負債純資産合計	19,222,761	22,735,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	42,289,566	47,166,078
売上原価	35,140,116	39,331,225
売上総利益	7,149,449	7,834,852
販売費及び一般管理費		
給料	1,341,537	1,409,816
賞与引当金繰入額	87,094	95,026
役員退職慰勞引当金繰入額	8,850	8,450
運賃	3,146,772	3,802,775
貸倒引当金繰入額	18,963	72,477
その他	2,145,638	2,370,794
販売費及び一般管理費合計	6,748,855	7,759,339
営業利益	400,594	75,512
営業外収益		
物流業務受託収入	31,323	26,960
受取事務手数料	48,078	54,461
協賛金収入	73,526	75,253
その他	60,643	91,857
営業外収益合計	213,572	248,533
営業外費用		
物流業務受託収入原価	38,605	31,724
催事等振替原価	32,377	34,098
その他	44,196	32,977
営業外費用合計	115,179	98,799
経常利益	498,986	225,246
特別利益		
投資有価証券売却益	—	8,850
特別利益合計	—	8,850
特別損失		
固定資産売却損	2,702	668
固定資産除却損	—	5,879
減損損失	—	28,995
特別損失合計	2,702	35,543
税金等調整前四半期純利益	496,284	198,552
法人税、住民税及び事業税	200,692	67,729
法人税等調整額	20,784	19,258
法人税等合計	221,477	86,988
少数株主損益調整前四半期純利益	274,806	111,564
四半期純利益	274,806	111,564

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	274,806	111,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,819	102,961
為替換算調整勘定	10,725	27,594
その他の包括利益合計	4,906	130,556
四半期包括利益	279,712	242,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	279,712	242,121
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	食材卸売事業	食材製造事業	不動産賃貸事業	
売上高				
外部顧客への売上高	39,167,756	3,112,595	9,214	42,289,566
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,554	—	105,836	130,390
計	39,192,310	3,112,595	115,050	42,419,956
セグメント利益	756,986	259,008	90,623	1,106,618

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,106,618
セグメント間取引消去	9,997
全社費用(注)	△716,021
四半期連結損益計算書の営業利益	400,594

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	食材卸売事業	食材製造事業	不動産賃貸事業	
売上高				
外部顧客への売上高	43,573,480	3,583,573	9,023	47,166,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,642	—	106,157	129,800
計	43,597,123	3,583,573	115,181	47,295,878
セグメント利益	352,481	305,830	88,755	747,066

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	747,066
セグメント間取引消去	11,219
全社費用(注)	△682,772
四半期連結損益計算書の営業利益	75,512

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。